

地域教育懇談会だより

平成28年11月7日(月)
郡山市教育委員会
学校教育推進課 (924)2431

薫地区「地域教育懇談会」を開催しました

各課、各センターにおける教育施策の説明

学校教育推進課

授業改善と確かな学力の育成、特色ある教育活動の推進、道徳教育の充実、いじめの根絶、小中連携教育、通学路安全点検等

学校管理課

子どもの健康日本一をめざす体力向上推進構想、学校給食・食育の充実、学校体育指導者研修の実施、学校図書館の充実等

教育研修センター

個に応じた学習指導や授業力向上を図る各種研修、タブレット端末等の ICT 機器の整備、家庭と連携した情報モラル教育の推進等

総合教育支援センター

学校不適応児童生徒への個別対応、スクールカウンセラーの全校配置、幼・保・小の連携教育の推進等



小野義明 教育長 阿部亜巳 委員長

薫地区「地域教育懇談会」を10月19日(水)午後7時から薫地域公民館で開催しました。薫小学校、郡山第一中学校、鶴見坦保育所の保護者や教職員、地域の皆様など、58名の参加がありました。前半は、阿部亜巳教育委員会委員長、小野義明教育長をはじめ、教育委員会事務局職員から、本市の教育施策について説明しました。後半は、6つのグループに分かれて共通テーマについて具体的な協議を行いました。【共通テーマ】

グループ協議「子どもの安全安心を守る地域」

後半は、参加者全員が6グループに分かれ、「子どもの安全安心を守る地域」を共通テーマに、問題点や対応策について活発な意見交換を行いました。

各グループでの主な協議内容

Aグループ 家庭における子どもの安全教育のあり方(交通安全)について、それぞれの立場で見た現状と、これからの改善点などが出されました。

Bグループ 携帯・スマートフォン・インターネットの諸問題について、郡山第一中学校のアンケート結果をもとに話し合われました。

Cグループ 3つの小テーマで話し合われました。

- ① 震災以降の地域の安全確保について
- ② いじめ問題について
- ③ 不審者対策について

Dグループ 携帯・スマートフォン・インターネットの諸問題について話し合われました。

Eグループ 2つの小テーマで話し合われました。

- ① 子どもの安全教育のあり方について
- ② 携帯・スマートフォン・インターネットの諸問題について

Fグループ 2つの小テーマで話し合われました。

- ① 学校と家庭が連携した安全教育について
- ② 携帯・スマートフォンの使用について

参考となる取組みや意見がたくさん出されました

<交通安全について>

- ・子どもは大人をよく見ているので歩きスマホ等をするなど悪い手本を見せないで、大人たちの生活をしっかりとる。
- ・ルールなどについても小さい頃から各家庭で指導することが大切である。
- ・小学校では、横断歩道の渡りはじめと終わりの危険度を知らせる。中学校では、加害者になることも教え、自転車の乗り方を中心に交通安全指導を継続していく。

<携帯・スマートフォンについて>

- ・小さい頃から長所と短所を親子で共有し、情報モラル教育をしっかり理解させていくことが必要である。
- ・使用を禁止するだけでなく、親子で話し合う機会を設けて、正しく使うためにルールを決めるなど、覚悟をもって教えていく必要がある。

<不審者対策>

- ・あいさつが有効。地域の行事等も活用して、地域のつながりを生かしていくとよい。

<いじめ問題について>

- ・地域でも子どもの現状を知り、「学校と地域が子を育てる」意識をもち、地域の力を生かしていくことが大切である。

<震災以降の安全確保について>

- ・学びの場であった酒蓋公園の明確な対策をしていく必要がある。

みなさんのお話を聞いて、「学校と地域が子どもを育てる」という意識を共有化し、連携して子どもの安全・安心を守っていくことが大切だと感じました。



グループ協議の様子